

浄化槽 とやま

2019

No.86

令和元年 8月

令和元年6月12日、「浄化槽法の一部を改正する法律案」が可決・成立し、19日に公布されました。14年ぶりの大幅な改正です。

浄化槽法の一部を改正する法律 概要

法改正の 背景

- ・我が国では単独処理浄化槽(※)が浄化槽全体の53%、400万基残存。環境負荷の低い合併処理浄化槽への転換を促すことが必要。⇒ **第1** ・ **第2** ・ **第5**
※し尿のみを処理する浄化槽。平成12年法改正で原則として新設は禁止。
- ・水質に関する定期検査の受検率は40%にとどまり、浄化槽管理の強化が必要。⇒ **第3** ~ **第7**

第1 特定既存単独処理浄化槽に対する措置

都道府県知事は、特定既存単独処理浄化槽(※)に係る浄化槽管理者に対し、当該特定既存単独処理浄化槽に関し、除却その他生活環境の保全及び公衆衛生上必要な措置をとるよう助言又は指導をすることができること。

⇒相当の期限を定めて勧告・命令も可能。

※「特定既存単独処理浄化槽」=既存単独処理浄化槽であって、そのまま放置すれば生活環境の保全及び公衆衛生上重大な支障が生ずるおそれのある状態にあると認められるもの

第2 公共浄化槽

一 公共浄化槽の設置に関する計画

市町村は、公共浄化槽の設置をしようとするときは、当該公共浄化槽の設置について建築物の所有者等の同意を得て、計画を作成すること。

(計画は、下水道(予定)処理区域外の浄化槽処理促進区域を対象)

二 排水設備の設置等

・公共浄化槽の設置が完了したときは、一の同意をした建築物の所有者は、遅滞なく、汚水を当該公共浄化槽に流入させるために必要な排水設備を設置し、及びくみ取便所を水洗便所に改造しなければならないこと。

⇒違反者には勧告・命令が可能。

・市町村は、排水設備を設置しようとする者に必要な資金の融通又はそのあっせん等の援助に努めること。(国による市町村への援助も規定)

三 その他公共浄化槽に関し必要な事項

- ・排水設備の検査
- ・使用に係る料金 など

第3 浄化槽の使用の休止及び義務の免除

浄化槽管理者が清掃をして、その使用の休止を都道府県知事に届け出た浄化槽について、保守点検、清掃及び定期検査の義務を免除すること。

第4 浄化槽台帳の整備

都道府県知事は、浄化槽に関する台帳を作成し、保管しなければならないこと。

第5 協議会の設置

地方公共団体は、浄化槽の設置及び管理に関し必要な協議を行うための協議会を組織することができること。

第6 浄化槽管理士に対する研修の機会の確保

保守点検業者の登録に関し、浄化槽管理士に対する研修の機会の確保に関する事項を追加すること。

第7 環境大臣の責務

環境大臣は、都道府県知事に対して、定期検査に関する事務等に関し必要な助言、情報の提供その他の支援を行うように努めなければならないこと。

施行日：公布日から1年以内で政令で定める日

会長あいさつ



公益社団法人富山県浄化槽協会
会長 上田 勝朗

令和元年5月、富山県が久しぶりに全国から注目されました。県民が大きく喜んだ朝乃山関の優勝です。富山県出身力士が103年ぶりの優勝、アメリカ大統領杯第1号、誇らしい、記念すべき優勝でした。全国から私にまでお祝いのメッセージが届きました。6月にバスケットの八村塁選手のNBAドラフト指名のニュースでした。そして今、NBAに挑戦している富山第一高校出身の馬場雄大選手も話題になっています。

昨年6月29日に、全浄連（一般社団法人全国浄化槽団体連合会）の10代目の会長に就任して以来、全浄連での仕事に全力で取り組んできました。

昨年夏には、7項目の要望書を環境大臣に提出しました。秋には、浄化槽議員連盟及び浄化槽整備議員懇話会がそれぞれ決議文を財務大臣、環境大臣に提出され、年末には、環境省と財務省に説明しに行かせていただきました。結果、今年度の予算に大きく反映され、新たな宅内配管への補助や本年6月の浄化槽法改正にもつながりました。法改正の背景には、単独処理浄化槽が設置できなくなって20年近く経過していますが、未だに全国に多数残っていて環境に与える悪影響を看過できなくなっていることにあります（県内の浄化槽の70%が単独）。環境への負荷が低い合併処理浄化槽への転換と法定検査や維持管理への対策強化が必要です。具体的には、古くなって機能が発揮し

なくなったものや破損している単独処理浄化槽に対して、知事は助言、指導ができ、期限を決めて勧告・命令もできるようになります。市町村型整備で数戸をつなぐ公共浄化槽を計画できるようになります。次に、浄化槽を休止するときの届出です。その間は維持管理が免除されるため浄化槽台帳の整備が必要となります。知事は浄化槽に関する台帳を正しく作成し、保管しなければなりません。全浄連では、浄化槽基盤整備事業として台帳をクラウドで管理するシステムを開発しており、全国の行政で活用が始まっています。このデータの活用も大変重要であり、浄化槽を正しく使っていくための情報交換の場となる協議会組織ができます。

浄化槽は、年々技術が進歩してメーカーによって構造も違いメンテナンスの技術向上が大切なことから、知事登録の条件に浄化槽管理士の研修が必要となります。その研修内容は全国統一した水準になるようテキスト等もこれから検討されます。

更に、国土交通省との意見交換を始めました。工事現場での浄化槽設備士の監督立ち合いや設置工事技術向上、建設業の中に浄化槽工事業を位置付けることなどやることはたくさんあります。

毎年、県内の市町村長さんを訪問し、現場を知る者として提案、説明を行っています。生活排水

対策の重要性をよく理解しておられますので、どの道具を使ったらベストなのか、費用対効果、スピード、災害に強いなど提案させていただいています。併せて、こちらも市町村長さんの悩み等も聞かせていただいています。

富山県浄化槽協会も改革が必要になっています。将来の財政的なことや組織全体の効率的な運営上のことなどを考えて、事務所の移転を今年度中に実施したいと考えています。

私の好きな言葉の一つに「上流の人は下流の人のことを思い、下流の人は上流の人に感謝する」

があります。お互い様、お陰様の気持ちが大切です。森、川、里、海のつながりの中で、誰かがしてくれるのを待つのでは無く、自分は何ができるかがもっと大切であるとの思いで前に進んで参ります。



暑中お見舞い申しあげます。

◎令和元年度 役員一同

役職名	氏名	所属名
会長	上田 勝朗	(株)黒東アメニテイ公社
新副会長	黒畑 寛	富研工業(株)
副会長	廣瀬 和夫	(株)魚津清掃公社
専務理事	栗林 弘明	(公社) 富山県浄化槽協会
理事	鈴木 保二	(公社) 富山県建築士会
〃	前沢 昭	富山県浄化槽協同組合
〃	竹林 悟	富山県環境保全協同組合
〃	佐々木 隆輔	ニッコー(株)金沢営業所
〃	五十嵐 郁夫	アムズ(株)富山支店
〃	栗林 卓也	(株)西原ネオ
〃	水見 文男	(株)水見工業所
〃	嘉藤 肇	鈴木工業(株)

役職名	氏名	所属名
理事	廣瀬 淳	(株)公生社
〃	嶋田 仁司	日環計量管理(株)
〃	島 和也	(株)シマキユウ
〃	島 尚之	(株)高岡市衛生公社
〃	山口 康夫	(株)アムテック
〃	川井 正昭	(株)北陸技研
新理事	篇原 幸則	(公財) 富山市生活環境サービス
〃	元井 健太郎	北陸フジクリーン(株)
〃	伊藤 邦夫	(株)ハウステック
監事	長田 聖真	(有)小矢部衛生工業
〃	稲場 智久	(株)環研

第7回定時総会を開催

平成30年度 事業報告、収支決算を承認 ・ 令和元年度 事業計画、収支予算を報告

令和元年6月4日(火)午後2時から、富山国際会議場において、第7回定時総会が開催されました。総会冒頭に行われた表彰式では、上田会長から功労者2名及び優良技術者4名に対し、表彰トロフィーが贈呈されました。(6ページ参照)

続いて、ご来賓の富山県知事(横井生活環境文化部長(代読))、富山県議会議長(筱岡副議長(代読))及び富山県合併処理浄化槽普及促進協議会会長(伊藤富山市環境部長(代読))からご祝辞をいただき、祝電もご披露されました。

◆第7回定時総会の開催

議事は、内山 芳一氏(富山北研水質管理(株))を議長として進められ、平成30年度の事業報告及び決算は満場一致で承認されました。併せて、令和元年度の事業計画及び予算の報告がありました。また、3名の理事からの辞任の申し出を受け、後任の理事の選任を行いました。

【議案】 第1号議案 平成30年度事業報告及び決算の承認について
第2号議案 理事の一部選任について

第1回臨時理事会開催

総会終了後、令和元年度第1回臨時理事会が開催され、辞任された福田正和副会長の後任として、**黒畑 寛氏**(富研工業(株))が選定されました。

祝 辞

▶富山県知事 石井 隆一

木々の緑が一段と深まる季節を迎えておりますが、本日、公益社団法人富山県浄化槽協会の第7回定時総会が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

貴協会におかれましては、設立以来、本県唯一の指定検査機関として浄化槽法定検査を実施するとともに、浄化槽に関する技術向上や適正管理の普及啓発など、本県の公衆衛生の向上と生活環境の保全のために、多大なご尽力をいただいております。心から感謝申し上げます。

また、今ほど表彰を受けられました皆様には、誠におめでとうございませう。皆様のご労苦とご功績に深く敬意を表するとともに、今後ますますご活躍されますようお祈り申し上げます。

さて、「世界で最も美しい湾クラブ」に富山湾が加盟して5周年となる本年10月、日本国内での開催は初めてとなります湾クラブ世界総会が本県で開催されます。

開催期間中は、総会行事に加え、「海越しの立山連峰」を一望する景勝地・雨晴海岸や、海王丸パークでのイベント実施のほか、県内各地のエクスカッションが予定されており、県としましては、この機会をとらえて富山湾をはじめとする本県の

多彩な魅力を発信するとともに、本県が誇る豊かで清らかな水環境や県民総参加の環境保全の取組みを世界にアピールしてまいりたいと考えております。

こうしたなか、浄化槽は、県民の快適な生活を支え、清らかな水環境を保全するうえで大きな役割を果たしています。また、近年の人口減少や厳しい財政状況等を踏まえ、経済的かつ効率的に整備できる浄化槽の果たす役割は、ますます大きくなっているところです。

一方で、未だ多く残る単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への転換、維持管理の適切な実施、法定検査の受検率向上など、浄化槽の信頼を一層高めていくための取組みを進めていく必要があります。

県としては、貴協会と連携してこうした課題に取り組み、本県の水環境を後世に引き継ぐことができるよう努めてまいりたいと考えておりますので、どうか皆様方には、一層のご支援、ご尽力をいただきますようお願い申し上げます。

終わりに、公益社団法人富山県浄化槽協会の限りないご発展と、会員の皆様のますますのご健勝、ご活躍、ご多幸をお祈り申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

協会 第7回 定



上田会長の挨拶



総会の様子

祝 辞

▶富山県議会議長 中川 忠昭

公益社団法人富山県浄化槽協会の第七回定時総会が開催されるにあたり、県議会を代表して一言お祝いを申し上げます。

皆様方には、日頃から、本県の公衆衛生の向上、生活環境の保全にご尽力をいただいております、深く感謝申し上げます。

また、今ほど、栄えある表彰をお受けになりました皆様には、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げますとともに、今後ともご壮健で、ますますご活躍されますことをご期待申し上げます。

さて、本県は「水の王国とやま」といわれるように、良質で豊富な水資源に恵まれておりますが、この素晴らしい水環境を守っていくうえで、浄化槽の役割は極めて重要であり、その機能が十分に発揮されるためには、貴協会が実施される法定検査や保守点検、さらには、知識技術の普及等が不可欠であります。

どうか皆様方には、今後とも浄化槽に関する技術の向上や適正管理の普及啓発に努められ、公衆

衛生の向上と富山の豊かな水環境の保全に、引き続き、お力添えをいただきますようお願い申し上げます。

県議会といたしましても、県民お一人おひとりが健康で快適に、安心して暮らせる生活環境の充実に、最大限の努力をしてまいります所存であります。

終わりに、公益社団法人富山県浄化槽協会の今後ますますのご発展と、本日ご列席の皆様方のご健勝、ご多幸を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。





祝 辞



▶富山県合併処理浄化槽普及促進協議会 会長 森 雅志（富山市長）

本日の総会の開催、まことにおめでとうございます。

本日ここに、公益社団法人富山県浄化槽協会の第七回定時総会が、このように盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

貴協会におかれましては、日頃から、浄化槽技術の向上や水と親しむなど浄化槽の普及啓発にご尽力されておられますことに心から感謝申し上げます。

また、今ほど、栄えある表彰をお受けになりました皆様方には、誠におめでとうございます。これまでのご功績に深く敬意を表しますとともに、今後とも一層ご活躍いただきますようお願い申し上げます。

さて、私たちが住む富山県は、立山連峰をはじめとする山々から流れ出た水が、「天然のいけす」と言われる富山湾に注ぎ、人が生活するときに必要な清らかで豊かな水をはじめとして、私たちに様々な恩恵をもたらしています。

この素晴らしい環境は、県民共有の財産であり、これを守り充実し、そして、後世に引き継いでいくことは、私たちに課せられた責務であります。ご案内のとおり、合併処理浄化槽は、下水道と同等の処理能力を有し、比較的安価で短期間に設置できるという経済性・効率性において優れた特徴があります。

また、山村・中山間地域等の人口散在地域などにおいても、効率的に整備することができ、生活環境を保全する上で大変重要な役割を果せる設備であります。

その合併処理施設を含む富山県の「汚水処理人口普及率」は、貴協会をはじめ、このことに携わる皆さまのたゆまぬ努力によりまして、前年度より〇・三ポイントアップして、平成二十九年度末で県の全人口の九十六・六パーセント（約百三万

人）となり、前年度と同様に全国で八位、東海・北陸地区においては第一位の状況が続いております。

一方、未普及の点に目を向けますと、県の人口の三・四パーセントに当たる約三万六千人もの方々が未普及の状況となっており、急速に進む少子高齢化などから、合併処理浄化槽への転換が必ずしも円滑に進んでいないのも現状です。

このような中、国においては、未普及地域の効率的汚水処理施設を整備するため、「環境配慮・防災まちづくり浄化槽整備推進事業」や「地方公共団体が所有する単独浄化槽の集中転換事業」を進めることなどにより汚水処理人口普及率百パーセントを目指しております。

私ども富山県合併処理浄化槽普及促進協議会といたしましても、県民の財産であるこの素晴らしい環境を守り充実するため、今後も合併処理浄化槽の普及に努めてまいりたいと考えておりますので、貴協会並びに会員の皆様の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、貴協会のますますのご発展と、会員の皆様方そして本日ご列席の皆様方のより一層のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、祝辞といたします。



富山県浄化槽協会会長表彰

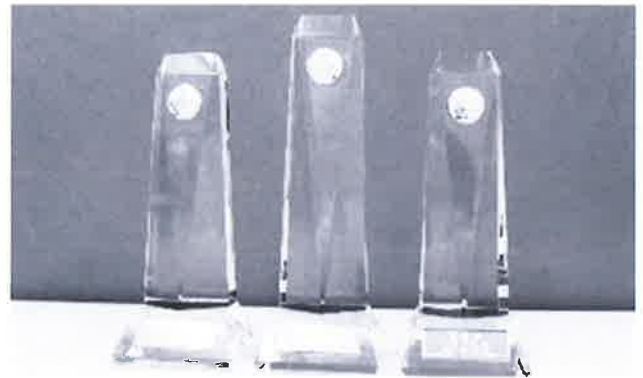
受賞されました皆様には、心からお喜び申しあげますとともに、今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

功 労 者 表 彰



廣瀬 和夫氏
(株)魚津清掃公社

竹林 悟氏
(有)朝日衛生社



各表彰トロフィ

公益社団法人

富山県浄化槽協会 第7回 定時総会



会長表彰を受賞された方がた

優 良 技 術 者 表 彰

- 青 木 一 男氏 (株)黒東アメニティ公社
- 石 田 善 大氏 (株)魚津清掃公社
- 神 田 憲一郎氏 (北陸フジクリーン(株))
- 堀 澤 洋 三氏 (有)クリーンアクト砺波

平成30年度決算及び令和元年度予算

平成30年度事業報告及び決算

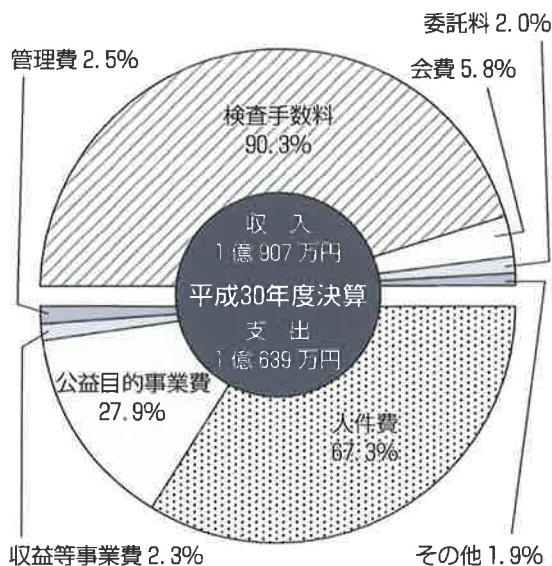
1 主な事業

- 法定検査の実施
 - ・ 7条検査256基、11条検査14,266基
(検査員検査13,251基、採水員検査1,015基)
受検率33.3% (前年度より1.4ポイント増)
- 10月1日の「浄化槽の日」を含む啓発事業等
新聞社3社が浄化槽の特集記事を掲載
環境フェアの出展、環境月間ポスターの表彰
- こども環境教室 県内5つの小学校で実施
- 県知事及び市町村長への要望
- 管理士技術講習会、指定採水員研修会、記念講演の開催等
- 省エネ補助金の説明会の開催、申請書の受付

2 決算

- ・ 一般正味財産増減の部

	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計
1 収入	101,102,124	2,778,894	5,198,088
2 支出	98,484,244	2,798,609	5,111,264
3 収支差額	2,617,880	△19,715	86,824



令和元年度事業計画及び予算

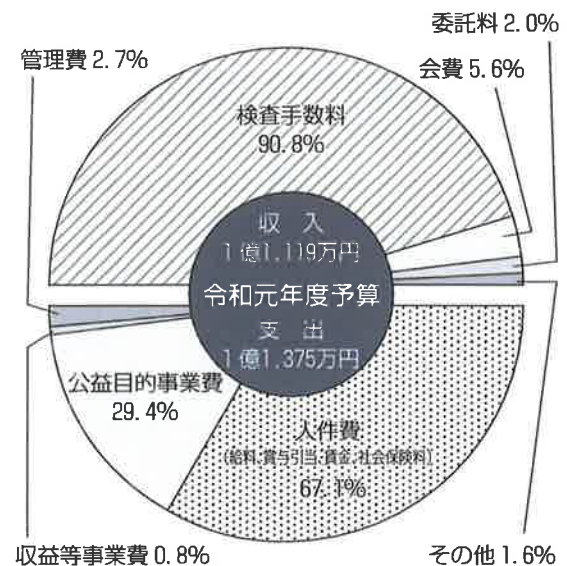
1 主な事業

- 法定検査の実施
 - ・ 7条検査220基、11条検査14,800基
(検査員検査13,300基、採水員検査1,500基)
- 10月1日の「浄化槽の日」を含む啓発事業等
- 首長さんとの直接対話
県知事及び市町村長さんに現場の声を届け、法定検査や普及のための提案を行う。
- こども環境教室や出前講座等の開催
- 管理士技術講習会、採水員指定講習会、研修会等の開催
- 省エネ補助金に係る説明会の開催、補助申請及び完了報告の窓口業務の実施

2 予算

- ・ 一般正味財産増減の部

	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計
1 収入	103,777,000	1,598,000	5,817,000
2 支出	104,873,300	1,598,700	7,286,000
3 収支差額	△1,096,300	△700	△1,469,000



■ 第7回定時総会記念講演

最近の浄化槽行政の動向について

環境省 浄化槽推進室長 松田 尚之 氏

◆ 6月4日(火)、総会に引き続き、富山国際会議場において「記念講演」を開催しました。

環境省浄化槽推進室長の松田尚之氏を講師にお迎えし、浄化槽の概況や浄化槽行政の今後について講演いただきました。浄化槽法の改正案を進めるにあたっての苦労話や、浄化槽をもっと推進するために補助金を拡充している令和元年度の予算についてもお話をいただきました。

県内の行政の方も沢山ご聴講され、大変有意義な講演となりました。

松田室長は、法改正案が国会で審議中のお忙しい中でのご来県でした。



演 題：「最近の浄化槽行政の動向について」

講 師：環境省環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課

浄化槽推進室長 松田 尚之 氏



お知らせ

4月から、富山県の浄化槽を担当される方が変わりました。

富山県環境政策課

(前)

木原 忍 主任

(新)

飯野 弘奈 主任

※場所は、富山市新桜町5番3号、第2電気ビルディングの8Fです。

訪問される方は、お間違えのないようにご注意ください。



理事会の開催

≫ 平成30年度 第2回定例理事会 ≪



◆平成31年 3月18日(月) 富山国際会議場

第2回定例理事会が開催され、決議事項は全て原案とおり承認され、令和元年度の事業計画と収支予算が決定しました。

◎H30 第2回定例理事会の議題

【決議事項】

- 1 平成31年度事業計画(案)の承認の件
- 2 平成31年度収支予算(案)の承認の件
- 3 第7回定時総会招集の承認の件

≫ 令和元年度 第1回定例理事会 ≪

◎R1 第1回定例理事会の議題

【決議事項】

- 1 平成30年度事業報告(案)及び決算(案)承認の件
- 2 理事の一部選任及び製造施工委員会委員の一部候補者の承認について
- 3 会長表彰の被表彰者について
- 4 第7回定時総会次第(案)及び付すべき議案の承認について

◆令和元年 5月16日(木) 富山県民会館

平成30年度の事業報告と決算について審議され、異議なく原案とおり承認されました。



≫ 令和元年度 第1回臨時理事会 ≪

◆令和元年 6月4日(火) 富山国際会議場

第1回臨時理事会を総会後に開催。決議事項



黒畑 新副会長

は全て原案とおり承認され、新副会長が選定、また製造施工委員会の新委員3名が決定しました。製造施工委員会は、委員が1名増となります。

【副会長】

黒畑 寛氏(富研工業株)

【製造施工委員会】(新委員)

元井 健太郎氏(北陸フジクリーン株)

伊藤 邦夫氏(株ハウステック)

矢竹 晃氏(北陸藤吉工業株)

令和元年度富山県環境月間ポスターコンクール会長表彰






◆令和元年6月22日(土)

富山市のグランドプラザにおいて、「エコライフ・アクト大会」が開催され、その席上において標記のポスターコンクール受賞式が執り行われました。

「富山県浄化槽協会会長賞」の受賞作品（5点）は次のとおりです。



富山県浄化槽協会会長賞 受賞作品5点

富山県浄化槽協会会長賞					
	射水市立大島小学校	立山町釜ヶ淵小学校	射水市立放生津小学校	射水市立放生津小学校	南砺市立井波中学校
	4年 山崎 楓峯さん	4年 栗本 一穂さん	5年 高野 快理さん	5年 森川 有紗さん	3年 石橋 歩佳さん



表彰式の様子



会場風景

行政との情報交換会

◆1月30日(水) 午後〈ANAクラウンプラザホテル富山〉

平成30年度の「行政との情報交換会」を開催しました。

初めに、富山県の環境政策課 木原主任から「浄化槽行政の動向について」ご講演いただき、その後、出席者全員による情報交換を行いました。(協会出席者役員、委員、青年部会幹事等32名)

〈行政からの出席者〉

富山県：○環境政策課 九澤班長、木原主任

○建築住宅課 吉野課長補佐

富山市：○環境保全課 荒川副主幹

○富山市保健所生活衛生課 水上係長



会場風景



ご出席いただいた行政の皆様

◆新春懇親会

「行政との情報交換会」の終了後は、会場を移し、富山県及び富山市からご来賓をお迎えして会員の皆様と新春懇親会を開催しました。上田会長の挨拶に続き、横井県生活環境文化部次長様にもご挨拶を賜り、和やかな雰囲気の中、盛会裡に終了しました。



上田会長の挨拶



懇親会場



横井次長



ビンゴゲームで

令和元年度環境省補助事業

「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」説明会 (省エネ型浄化槽システム導入推進事業)

◆平成31年4月19日(金)〈富山テクノホール東館2階〉

今年で3年目となる環境省の補助事業については、昨年度よりも補助要件が拡大・緩和されることから、是非この補助事業を活用していただくために、設置者、会員等を対象とした説明会を、全国に先駆け開催しました。

講師には、執行団体である全国浄化槽団体連合会の昇部長さんと渡辺事務局長さんにおいでいただき、併せて個別相談にも対応していただきました。

説明会には、浄化槽設置者、県や市町村及び会員など66名が参加しました。



昇氏



説明を聞く参加者



個別相談の様子



個別相談の様子2

概要

「2019年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(省エネ型浄化槽システム導入推進事業)」(以下、「本補助金」といいます。)は、以下の2通りの事業を補助対象とします。



TYPE1

51人槽以上の既設合併処理浄化槽について、エネルギー起源二酸化炭素の排出を抑制できる、各種機械設備を最新型機器(高効率プロワ等)へと改修する、もしくはインバーター制御装置等を導入する事業

TYPE2

構造基準に基づき平成12(2000)年3月末までに設置された60人槽以上の合併処理浄化槽(プロワを使用するものに限る)について、構造の刷新やコンパクト化によって高い省エネルギー効果が見込まれるような浄化槽本体の交換事業

予算規模

20億円

募集期間

TYPE 1 事業：2019年4月～11月29日

TYPE 2 事業：2019年4月～10月31日

(予算満額となった場合は、その時点で募集終了となります)

補助金の額

◆補助金事業に要する経費の2分の1
※消費税及び地方消費税相当額は支払われません。

※補助対象経費として認められるのは、あくまで交付決定後から工事検収までの期間に発生した事業に係る費用(購入、工事契約等)になります。また、補助金は、事業完了後に提出する完了実績報告書類の審査が完了した後に交付されます。



補助事業者の要件

- 民間企業(個人事業主を含む)
- 一般法人、独立行政法人等(国立大学法人、公立大学法人を含む)
- 都道府県、市町村、特別区、地方公共団体の組合
- 住宅団地の管理組合等
- 学校法人、医療法人、社会福祉法人等
- その他、環境大臣の承認を得て、全浄連が適当と認める者

以上のいずれかに該当し、必要書類を全て提出することができる**浄化槽管理者**

※本補助金の申請を行える者は、補助事業によって財産を取得する(または所有する財産の効用が増加する)ことになる浄化槽の所有者になります。

※補助金は工事請負業者に支払われるものではありません。

法定検査実施結果（平成30年4月～平成31年3月）

◎第7条検査

1) 市町村別 検査基数(基)

市町村名	設置基数	実施数	実施率	市町村名	設置基数	実施数	実施率
富山市	43	43	100%	南砺市	4	4	100%
高岡市	20	20	100%	小矢部市	36	36	100%
黒部市	15	15	100%	朝日町	5	5	100%
魚津市	5	5	100%	入善町	0	0	—
滑川市	26	26	100%	上市町	0	0	—
射水市	10	10	100%	立山町	12	12	100%
氷見市	43	43	100%	舟橋村	0	0	—
砺波市	37	37	100%	合計	256	256	100%

2) 判定別 検査基数(基)

	「適正」	「概ね適正」	「不適正」	合計
検査基数	207	48	1	256
構成比	80.8%	18.8%	0.4%	100%

3) 「概ね適正」の内訳（複数項目に該当する浄化槽あり）

	指摘内容	件数
①	保守点検の未実施	35
②	BODが「不可」の範囲（30mg/lを超えている）	16
③	かさ上げの状況（かさ上げ30cmを超えているが、維持管理可能）	9
④	ポンプ類の稼働状況（故障、停止等）	2
⑤	その他	3
	合計	65

4) 「不適正」の内訳（複数項目に該当する浄化槽あり）

	指摘内容	件数
①	流入管渠及び放流管渠の設置状況（一部未接続）	1
	BODが「不可」の範囲（30mg/lを超えている）	1
	合計	2

◎第11条検査

1) 市町村別 検査基数(基)

市町村名		設置基数	実施数	実施率
富山市	合併	2,331	1,551	66.5%
	単独	6,956	1,086	15.6%
	計	9,287	2,637	28.4%
高岡市	合併	1,587	1,169	73.7%
	単独	4,343	1,204	27.7%
	計	5,930	2,373	40.0%
黒部市	合併	774	612	79.1%
	単独	2,041	301	14.7%
	計	2,815	913	32.4%
魚津市	合併	617	391	63.4%
	単独	1,500	281	18.7%
	計	2,117	672	31.7%
滑川市	合併	1,070	723	67.6%
	単独	1,524	407	26.7%
	計	2,594	1,130	43.6%
射水市	合併	441	334	75.7%
	単独	2,026	452	22.3%
	計	2,467	786	31.9%
氷見市	合併	1,623	1,301	80.2%
	単独	1,780	175	9.8%
	計	3,403	1,476	43.4%
砺波市	合併	1,712	1,251	73.1%
	単独	2,663	352	13.2%
	計	4,375	1,603	36.6%

市町村名		設置基数	実施数	実施率
南砺市	合併	254	198	78.0%
	単独	785	146	18.6%
	計	1,039	344	33.1%
小矢部市	合併	1,055	801	75.9%
	単独	2,197	224	10.2%
	計	3,252	1,025	31.5%
朝日町	合併	455	336	73.8%
	単独	1,113	90	8.1%
	計	1,568	426	27.2%
入善町	合併	174	106	60.9%
	単独	949	85	9.0%
	計	1,123	191	17.0%
上市町	合併	227	132	58.1%
	単独	671	90	13.4%
	計	898	222	24.7%
立山町	合併	460	291	63.3%
	単独	1,477	176	11.9%
	計	1,937	467	24.1%
舟橋村	合併	0	0	0.0%
	単独	3	1	33.3%
	計	3	1	33.3%
合計	合併	12,780	9,196	72.0%
	単独	30,028	5,070	16.9%
	計	42,808	14,266	33.3%

2) 判定別 検査基数(基)

判定	「適正」	「概ね適正」	「不適正」	合計
検査基数 (内、採水員検査基数)	13,113 (923)	1,120 (91)	33 (1)	14,266 (1,015)
構成比	91.9%	7.9%	0.2%	100%

3) 「概ね適正」の内訳(複数項目に該当する浄化槽あり)

	指摘内容	件数
①	BODが「不可」の範囲(30又は120mg/lを超えている)	785
②	清掃が必要	401
③	送風機の稼働状況(故障、停止、風量低下等)	214
④	「接触材、ろ材、担体等の固定及び保持状況」に異常有	79
⑤	各単位装置内の水位及び水流の状況に異常有	71
⑥	その他	286
	合計	1,836

4) 「不適正」の内訳(複数項目に該当する浄化槽あり)

	指摘内容	件数
①	漏水	20
②	保守点検の未実施	12
	消毒剤切れ	12
③	清掃が必要	4
④	その他	5
	合計	53

青年部会 全体会議

・平成30年度事業の報告

・令和元年度事業計画を決議

6月4日(火)、富山国際会議場2階において、青年部会の全体会議が、協会の定時総会後に開催され、平成30年度の実業報告と令和元年度の実業計画案について話し合われました。

青年部会は、現在、会員企業の中の45才までの34名の方で構成されており、こども環境教室や、「富山に^{いいこ}ecoとプロジェクト～清掃活動～」など、浄化槽の普及啓発や社会貢献事業を担っております。

しかし、青年部会員数は年々減員しており、今回は3名の方が卒業されました。中々、新規入会者がなく、事業を行うにも人手が足りない状態ですが、そこは、数井慎部会長を筆頭に若さとバイタリティで、皆さん頑張っております。

役員、オーナーの皆さん、どうか青年部会の入会及び活動に、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【全体会議 協議事項】

- 1 平成30年度事業報告について
- 2 令和元年度事業計画及び組織について

〈令和元年度の主な事業計画〉

- ・通年 こども環境教室の開催
- ・7月 第10回「富山に^{いいこ}ecoとプロジェクト」～六渡寺海岸清掃～
- ・11月 視察研修会 他



全体会議の様子



数井部会長から卒業生に記念品の贈呈

第10回 富山に^{いいこ}ecoとプロジェクト～六渡寺海岸～

◆令和元年7月21日(日)8時から

青年部会による「第10回富山に^{いいこ}ecoとプロジェクト」は、梅雨空の下、親子等21名が地元の清掃活動に参加して実施しました。



「浄化槽法の一部を改正する法律案」が成立しました！

浄化槽の台帳義務化や合併転換命令規定等を盛り込んだ「浄化槽の一部を改正する法律案」が、自民党、公明党、立憲民主党の共同提案として第198回国会に提出され、6月12日、参議院本会議で可決・成立し、6月19日交付されました。

浄化槽の使用休止届、合併転換の命令等を含む

特定既存単独処理浄化槽に対する措置、「公共浄化槽」の位置付けなど、14年ぶりの大幅な法改正となりました。

施行は、公布の日から1年を超えない範囲内となっており、環境省において準備が進められています。

【全浄連HPより】

浄化槽法改正案、成立！！



投票総数	225
賛成	211
反対	14



2019年6月12日、衆議院より提出された「浄化槽法の一部を改正する法律案」について、参議院本会議で採決が為され、投票総数225の内、賛成211票と圧倒的多数の賛成によって同法律案が可決されました。

両院において可決された同法律案は日本国憲法第59条により、法律として成立します。

今回の法改正によって、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換が推進される他、浄化槽台帳の整備や浄化槽管理士の研修機会確保についても明記され、浄化槽管理のあり方そのものが強化されることとなります。

自民党 下水道・浄化槽対策特別委員会のヒアリングに全浄連が出席、法改正を強く要望



2019年5月31日に開催された自由民主党 下水道・浄化槽対策特別委員会では、「汚水処理イノベーションの推進に向けた取組」について関係各省及び関係団体に対してヒアリングが行われ、当連合会も出席し、会長 上田勝朗(富山県浄化槽協会)より、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換をはじめとした浄化槽界が抱える諸問題の解決へ向けて法改正を強く要望しました。

全浄連 第7回定時総会

～法人許可40周年記念祝賀会を開催～

第7回定時総会開催

◆6月26日(水)〈ホテルグランドヒル市ヶ谷〉

(一社) 全国浄化槽団体連合会の第7回定時総会が開催されました。

平成30年度の事業報告と決算、2019年度全浄連スローガン及び第7回総会決議案の採択、役員候補の補欠選任などが審議され、原案どおり承認可決されました。

※総会決議では、「緊急性の高い老朽化浄化槽の転換促進」など浄化槽リニューアルの更なる加速に向けた今後の取り組みについて8項目を採択。

総会後には、業界功労者等の表彰式、記念講演もあり、その後の懇親会は法人許可40周年を記念しての祝賀会でしたが、国会が終わったこともあり、議員のみなさんが早々に出席され、盛会裡に終了しました。

〈2019年度スローガン〉

「浄化槽で守ろう僕たちの水環境 浄化槽で考えよう私たちの未来」

H30年度「浄化槽の日標語最優秀賞作品 福岡県 島田 瑚子 様」



(一社)全国浄化槽団体連合会会長表彰

6月26日の全浄連の総会後の表彰式で当協会からお二人が受賞されました。
今後ますますのご活躍をお祈りいたします。



廣瀬氏(左)と上田会長

〈会長顕彰状〉 島 小一氏
(株)高岡市衛生公社)

〈会長表彰〉 廣瀬和夫氏
(株)魚津清掃公社)

浄化槽中央連絡協議会の新会長に 全浄連・上田勝朗会長が就任

8つの全国組織団体で構成されている「浄化槽中央連絡協議会」は、7月11日に理事会・定時総会を開催し、新会長に(一社)全国浄化槽団体連合会の上田勝朗会長を選出!!



(公財)日本環境整備教育センター 令和元年

試験・講習会 / 第33回全国浄化槽技術研究集会〈秋田県〉

◎令和元年度浄化槽に関する試験・講習会

令和元年度の浄化槽管理士、浄化槽設備士の試験・講習会及びその他各種講習会が開催されます。また、浄化槽に関するセミナーも開催されていますので、詳細は教育センターのホームページをご覧ください。

電話 03-3635-4884 ホームページ <http://www.jeces.or.jp>

◎第33回全国浄化槽技術研究集会

今年度は秋田市で開催されます。皆さんお誘いのうえ、是非、ご参加ください。

〈令和元年度〉 第33回全国浄化槽技術研究集会 開催のご案内

公益財団法人日本環境整備教育センターは、「浄化槽の日」の関連行事の一環として「全国浄化槽技術研究集会」を昭和62年度より実施しています。

このたび、令和元年度「第33回全国浄化槽技術研究集会」を実施要綱(案)に基づき開催する運びとなりました。関係各位に、ご周知方よろしくご高配賜りたくお願い申し上げます。

実施要綱(案)

我が国の生活排水対策については、少子高齢、人口減少、財政規模の縮小などの社会情勢の変化により新たな対応が求められています。このような状況の中、浄化槽は、効率的・経済的かつ地震などの災害にも強いという特長があり、社会的に高い評価を得ています。また、「地方創生」の観点からもますます重要な役割を果たすことが期待されています。

本研究集会は、浄化槽に関する技術の向上と適正な普及促進を図ることを目的に、昭和62年より「浄化槽の日(10月1日)」の関連行事として、毎年開催されています。

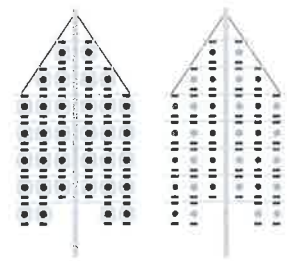
全国から浄化槽技術研究会会員、大学・研究機関の浄化槽研究者、浄化槽行政担当者、県・市町村の議会議員、浄化槽業界関係者が集い、浄化槽に関する研究発表・事例発表及びシンポジウムなどを通して最新の情報を提供し、意見交換することは、水環境の保全に寄与し、快適な生活環境を創造する一助として期待されています。

なお、研究発表会では、浄化槽技術に関する計画・設計、施工、保守点検、清掃など、日頃の体験、研究等についての発表をしていただき、発表された課題のうちから優秀と認められる課題に対し研究奨励金を贈呈することとしています。

- 開催期間 令和元年10月9日(水)～10日(木)
 - 令和元年10月9日(水): 式典・特別講演等
 - 令和元年10月9日(水): 研究発表会
 - 令和元年10月10日(木): 浄化槽検査員研究会
 - 令和元年10月10日(木): 第41回浄化槽行政担当者研究会(併催)
- 開催場所 「秋田キャッスルホテル」 秋田県秋田市中通1-3-5
- 主催 公益財団法人日本環境整備教育センター
- 後援 環境省/国土交通省/農林水産省/秋田県/秋田市
「浄化槽の日」実行委員会/全国浄化槽推進市町村協議会
- 協賛 一般社団法人全国浄化槽団体連合会/全国環境整備事業協同組合連合会
一般社団法人日本環境保全協会/全国一般廃棄物環境整備協同組合連合会
一般社団法人全国浄化施設保守点検連合会/
一般社団法人全国浄化槽団体連合会東北地区協議会/
北海道・東北地区浄化槽指定検査機関連絡協議会/
一般社団法人秋田県浄化槽協会/公益財団法人秋田県総合保健事業団/
一般社団法人秋田県空調衛生工事業協会/秋田県管工事業協同組合連合会/
秋田県環境整備事業協同組合
- 参加者 浄化槽技術研究会会員・行政機関・研究機関・浄化槽指定検査機関・
浄化槽業界関係者・報道関係者など
- 参加費 無料(ただし、資料をお求めの場合は実費を頂きます)



横手のかまくら



竿燈



乳頭温泉郷

富山県総合防災訓練に参加します！

開催日：9月29日(日) 午前8時30分から

開催地：入善町ほか

訓練項目：浄化槽の緊急点検

協会検査員と新川支部会員の皆さんとが協力して、防災訓練を実施したいと思います。

参加のご協力をお願いいたします!!



浄化槽管理士技術講習会（県委託事業）をこの秋に開催します！

開催日 高岡会場：11月13日(水)午後から 高岡エクール

富山会場：11月14日(木)午後から 富山テクノホール

※なお、講習内容につきましては、決まり次第お知らせいたします。

6月12日に可決した「浄化槽法の一部を改正する法律」では、浄化槽管理士の質の確保も求められ、研修会等の受講が要件化されました。浄化槽管理士の方は全員受講してください!!



検査手数料の口座振替キャンペーン実施中

法定検査受検者の利便性について配慮した口座振替キャンペーンは、引き続き行っています。

口座振替を申し込まれた方（一般住宅の方）には“クオカード(500円)”をプレゼントしています。是非、お申込みください!!

H30年度申込み数：114件



第5期 指定採水員指定講習会のご案内

現在の指定採水員の指定期間（3年間）が来年の令和2年3月末で満了となります。

そのため、4月1日から実施するための指定採水員指定講習会を今年度内に行いますので、受講され、引き続き指定採水員になっていただきますようお願い申し上げます。

日時、場所など詳細は決まり次第、ご案内いたします!!

〈カリキュラム〉

- | | |
|-----------------------|-----|
| 1 浄化槽法令及び法定検査全般に関する事項 | 1時間 |
| 2 外観検査に関する事項 | 2時間 |
| 3 水質検査及び書類検査に関する事項 | 1時間 |



お知らせ

◎会員情報

〈変更〉

(敬称略)

所属業種	変更事項等	変更後
保守点検業	出村工業(株) 代表取締役	出村 康夫
保守点検業	(株)環境理研 代表取締役	出村 康夫
製造	ゼノンノース(株) 代表取締役	梅崎 聡

◎厚生センター等からの届出数

○新規浄化槽設置基数

	H30	H29	H28	H27
富山支部	43	38	45	37
新川支部	26	25	27	40
中部支部	23	34	27	29
高岡支部	61	70	83	95
砺波支部	67	68	63	98
合計	220	235	245	299

◎浄化槽の一括契約状況(H30.4月～31.3月)

氷見市： 0件 (H30度末累計132件)

黒部市： 14件 (H30度末累計220件)

高岡市： 17件 (H30度末累計231件)

*保守点検・清掃・法定検査を一つの契約で適正な維持管理と法律を守ることにつながる「一括契約」を推進しましょう！

◎浄化槽の廃止届出基数

	H30	H29	H28	H27
富山支部	200	288	407	453
新川支部	287	348	299	380
中部支部	156	202	252	438
高岡支部	100	90	124	196
砺波支部	160	155	119	162
合計	903	1,083	1,201	1,629

訃報

砺波支部会員

株式会社 環境理研

代表取締役 出村 興治氏(58才)が、
5月18日にご逝去されました。

会員一同、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

◎協会事務所夏期休暇(事務所閉め)のお知らせ

下記のとおり休日とさせていただきますので、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

8月14日(水)、15日(木)の2日間



◎事務所周辺の美化清掃をしました(^_^)

今年も県土美化清掃活動に参加し、5月30日の夕方から約1時間、職員全員で総曲輪地区周辺の清掃活動を行いました。

空き缶やビン等大きなゴミは少なかったものの、拾ったゴミの大半は、隠れた場所に投げ捨てられた吸い殻でした。

これからも、美しい環境づくりのために清掃活動を続けます。



● 協会のおゆみ

● 第85号より続く

年月日	内 容	会 場
平成31年		
1月22日	第2回 総務委員会	県環境保全協同組合(会議室)
1月30日	機関紙「浄化槽とやま」第85号発送	
1月30日	行政との情報交換会及び懇親会	ANA クラウンプラザホテル富山
2月5日	全浄連 理事会	東京都
2月14日	第1回法定検査運営委員会	富山県民会館
2月19日	指定採水員研修会	富山県市町村会館
2月25・26日	全浄連 事務局長会議	東京都
2月26日	全浄連 正副会長会	東京都
2月26日	浄化槽の法定検査に関する全国会議	東京都
3月4日	第6回 青年部会幹事会	富山県民会館
3月6日	第2回 正副会長会議	ANA クラウンプラザホテル富山
3月11日	第3回 総務委員会	富山県民会館
3月15日	東海北陸ブロック協議会検査員連絡会③	愛知県
3月18日	第2回 定例理事会	富山県民会館
3月20日	全浄連 理事会	東京都
4月3日	全浄連 省エネ補助事業の説明会	東京都
4月15日	第1回 青年部会幹事会	富山県民会館
4月17日	第1回 支部担当者会議	協会事務所
4月19日	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金説明会	富山テクノホール
4月24日	第1回 保守点検委員会	富山県民会館
4月24日	第1回 製造施工委員会	富山県民会館
4月25日	平成30年度監査	協会事務所
令和元年		
5月9日	第1回 総務委員会	富山県民会館
5月10日	全浄連 正副会長会、監査	東京都
5月15日	富山県合併処理浄化槽促進協議会総会	富山電気ビル
5月16日	第1回定例理事会	富山県民会館
5月22日	全浄連 理事会	東京都
5月28日	第2回 青年部会幹事会	富山県民会館
5月30日	職員による清掃活動	協会事務所周辺
5月30日	新川地区浄化槽協会 総会	富山県新川厚生センター
6月4日	第7回 定時総会及び記念講演	富山国際会議場
◇	第1回 臨時理事会	富山国際会議場
◇	令和元年度 青年部会全体会議	富山国際会議場
6月13日	東海北陸ブロック協議会 理事会	福井市
6月19日	出前講座	(株)魚津清掃公社
6月22日	エコライフ・アクト大会及び環境月間ポスター受賞式	グランドプラザ(富山市)
6月25日	上市浄化槽協会 総会	富山県中部厚生センター
6月26日	全浄連 総会、正副会長会、理事会、法人許可40周年祝賀会	東京都
6月28日	富山浄化槽維持管理協会 総会	富山市保健所
7月5日	東海北陸ブロック協議会検査員連絡会①	名古屋市
7月21日	青年部会 第10回富山にECOとプロジェクト	六渡寺海岸(射水市)